

B 様式が必要な感染症

病名	主要症状	潜伏期間	感染しやすい時期	登園の目安
溶連菌感染症	発熱、咽頭痛、咽頭扁桃の腫脹や化膿 舌がいちご状に腫れる	2～5日	適切な抗菌治療を開始する前と開始 後1日間	抗菌薬内服後24～48時間経 過している
マイコプラズマ肺炎	主な症状は咳であり、肺炎を引き起こす。	2～3週間	適切な抗菌治療を開始する前と開始 後数日間	発熱や激しい咳が治まっている
手足口病	口腔粘膜と手足の末端に水疱性発疹がで きる	3～6日	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した 数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影 響がなく、普段の食事がとれる
伝染性紅斑（リンゴ病）	風邪のような症状の後、頬に紅斑が出て四 肢には網目状・レース模様に似た発疹が広 がる	4～14日	発疹出現前の1週間	全身状態が良い
ウイルス性胃腸炎 （ノロ・ロタ等）	流行性嘔吐下痢症の原因となる。主な症状 は嘔吐や下痢	12～48時間	症状がある間と、症状消失後数週間	嘔吐・下痢等の症状が治まり。普 段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	高熱・のどの痛み。咽頭に赤い粘膜疹がみら れ水疱となり、まもなく潰瘍となる	3～6日	急性期数日間（便の中に1カ月程度 ウイルスを排出）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影 響がなく、普段の食事がとれる
RSウイルス	発熱・鼻水・咳乳幼児に多い呼吸器感染症。 入院管理が必要となる場合が少なくない	4～6日	呼吸器症状のある間	呼吸症状が消失し、全身状態が 良い
帯状疱疹	数日間軽度の痛みや違和感やかゆみがあ り、その後多数の水疱が集まり紅斑となる	不定	水疱を形成している間	全ての発疹が痂皮化（かさぶた） している
突発性発疹	3日程度の高熱の後解熱するとともに九班 が出現し、数日でなくなる	9～10日	—————	解熱し機嫌がよく全身状態が良 い